

INTERKYOTO

インターキョウト

2004.3.22 No.21

社団法人京都府情報産業協会
発行：広報委員会

会長直言

(社)京都府情報産業協会 会長 北村 昱

京情協の特徴として言えることは、どの会合におきましても全員が非常にフランクに、しかもアット・ホームな雰囲気で見聞を述べ合うことができることだと思います。

私は京情協に参加して以来、ほかの団体では味わうことのできなかった雰囲気を感じ取っていました。どの委員会に出ても「ウチはこうしていますが、オタクはどうされてますか」という類の会話が自然と交わされる雰囲気が好きでした。

それは、自社の弱点や望む方向をさらけ出して、差し支えない範囲でオタクの経験に学ばせてほしいという謙虚な姿勢です。答えるほうも、「真似できるものなら真似てみる」といった傲慢さは微塵もありません。つまり、お互いが同じ問題を抱えて、その解決方法を模索している間柄であることを素早く察知できる、そういう雰囲気の会合ばかりでした。

創立以来の京情協のこの性格は、会員相互の信頼感・結束力につながっています。この特長が受け継がれていく限り、私たち京情協は会員の皆さんから加入してよかったと喜ばれる団体として、今後とも力強く発展できるものと確信しております。



情報 コラム

4

「京都府中小企業総合センターのIT支援事業について」

京都府中小企業総合センター

当センターは、21世紀に光る京都産業振興のため、経営・技術面から中小企業の皆さんを支援する公設機関で、様々な取組を行う中で、IT関連の支援事業を行っています。

インターネットが普及し、ブロードバンドや携帯インターネットの利用でも、我が国は世界をリードしており、今後、企業における情報化投資の効果発揮の取組が課題となる中で、中小企業の経営基盤強化のためには、IT活用による事業の高付加価値化、先進的ITの導入が本格的に大きなテーマとなってきています。

当センターでは、オープンソースのOSとして大きな関心を集めているLinuxについて、平成14、15年度の2年間で、その仕組みや企業の利用事例紹介、実際のシステム構築の講座を開催して、企業の新事業展開の支援を行ってきました。今後も、企業のニーズをお伺いしながら、その動向や可能性について理解を深め、その適用可能性を探ることを目的とした研究会を開催します。

また、センター内でのLANシステムや、ホームページ、メールマガジンによるPRを構築してきたノウハウをもとに、中小企業のIT導入のサポートを行う中で、IT活用の現状や悩みについて、「ホームページでの会社PR」や「社内システムの構築や効果の評価」、「IT関連事業者との付き合い方」など、経費と人材が不足する中で苦労されている企業の方々の生の声をお伺いしてきました。今後も、いろいろなお声を聴かせていただきつつ、昨今ますます重要性が増している情報セキュリティ対策をはじめとする重要な課題について、京都府情報産業協会の方々と連携を図りながら、講習会や個別アドバイスを通して、企業の情報化支援を行っていきたく考えています。

<ホームページ、メールマガジンのご案内： <http://www.mtc.pref.kyoto.jp> >

新春セミナーおよび平成16年賀詞交歓会 開催

(平成16年1月15日)

講師 / 梅崎太造氏 (名古屋工業大学大学院 教授)
 テーマ / 福祉ロボットの開発と現状

平成16年の初頭を飾る新春セミナーが開催されました。講師としてお迎えした梅崎太造教授は、「知的情報処理能力に優れた自律型ロボットを開発したい」と話し、少子高齢化社会の進展でますます期待が高まっている福祉ロボットの实用化に意欲を示しました。

また、セミナーに引き続いて、平成16年賀詞交歓会も行われ、新春にふさわしいすがすがしい雰囲気の中で会員相互の交流が進められました。



梅崎太造氏

情報セキュリティセミナー 開催

(平成16年2月18日)

第一部

講師 / 木村修二氏 (関西情報・産業活性化センター IDC事業部部長)
 テーマ / 宇治市の住民情報流出の教訓と、その後のセキュリティシステム構築

第二部

講師 / 野田義晴氏 (アシスト シニア・コンサルタント)
 テーマ / 情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) 適合性評価制度の構築について

IT化が進む中で、情報・技術の盗用や漏えいなどが社会問題となっています。今や、情報セキュリティ対策は、ビジネスにおける取引の安全性と信頼性を確保するために必要不可欠だといえるでしょう。今回のセミナーでは、宇治市の住民情報流出がなぜ

起きたかを学ぶとともに、平成13年に新たに導入されたISMS制度の構築ポイントなどについて、それぞれの専門家にお伺いしました。



木村修二氏



野田義晴氏

情報交歓広場 開催

(平成16年2月19日)

経営委員会の分科会テーマの1つである情報交歓広場「退職金制度について」が、京都コンピュータ学院様のご厚意により学院6階サロンで開催されました。今回の参加者は8社13名。事前アンケート19社様からの回答集計結果をもとに、各社の具体的な退職金算出計算や支給額、年金・初任給・残業問題など、次から次へと現状課題の解決策が検討され、本音の

議論で大変有意義な交歓会となりました。今後もアンケート数・参加者を増やしていき、会員各社様に評価していただける交歓広場を継続していきたいと考えています。



委員会 だより

技術委員会 委員長 山本 孝

当委員会では、主に3つの活動に取り組んできました。その1つである身障者のパソコン・リテラシー問題は、「身障者のパソコン・リテラシーに対する考え方」の実態調査を行った結果から明らかになった課題と今後の施策をまとめあげ、その実態を知ってもらう意味からも報告書として会員に配布することとしました。技術委員会の目玉であるSE研究会は、「開発効率を上げるには…」をテーマに3回開催し、6社(6名)のSE管理者クラスによって、各社なりのソフトウェア開発効率向上策の実状と、さらなる取り組みに向けた討論を行い、情報交換も含めた実のある研究会とすることができました。また、2月には「住民情報流出の教訓と情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) 適合性評価制度」の情報セキュリティセミナーを開催し、80名を超える参加にて、情報処理サービス業における情報セキュリティ対策の重要性を再認識することができました。

会員だより

会員企業、社員の皆さんのユニークな取り組みやトピックスを紹介するコーナー。
我こそはと思われる方は、自薦・他薦を問いませんので、ぜひ事務局までお申し出ください。

元気印の企業紹介

(株)ジェイ・エス・エル

新しい人材ビジネスをWebを用いたSUSで推進

創業5年目で
創業者社長も
35歳と若い企
業。常に進取の
気質で新しい人
材ビジネスを展
開、2004年度
は25億円の売



上を見込んでいます。JSLの特長は、起業当初からWebを用いた育成とマネジメントのシステム「SUS」(サス)を開発し運用していること。このシステムによって、社外で就労する技術者のレベルアップと日々の仕事の管理を行っています。

この中でも、特に注力しているのが「ヒューマンスキル」と「市場価値」。技術力の基礎となるヒューマンスキル(人間力)向上を目指して、「HQ」指数を開発し運用しています。さらに、社員の成長目標を、どの市場でも広く受け入れられる市場価値創造に置いています。

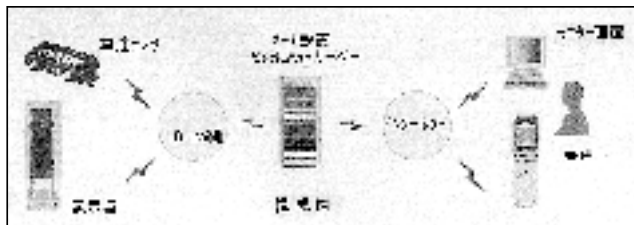
こうしたSUSシステムが広く認められ、技術者派遣などの事業が順調に推移し、年平均150%の高い成長率を保っています。

京都市下京区烏丸五条下ル
TEL 075-354-3401
Mail jsl-info@jsl.jp
URL <http://www.jsl.jp/>

シーク電子工業(株)

社会に役立つネットシステムを追求

「望遠鏡から顕微鏡まで」を旗印に、30年の歴史を重ねてきたシーク電子工業。独自のモーションコントロール技術と遠隔監視制御技術の融合によって、様々な通信ネットワークシステムの開発に取り組んできました。その1つが、DoPa専用回線を使用した無人監視システム。走行中の自動車の速度を検知して渋滞情報を提供したり、地盤斜面や落石危険箇所を監視する防災システムとして実際に活用されています。そのほかにも、物質をナノレベルで計測する三次元計測システムやピエゾ素子制御装置の開発、また天体望遠鏡を動かすコントロールシステムの構築など、その活躍の舞台は大きく広がっているようです。「これまで培ってきたノウハウを生かして、中国市場をターゲットにした新規製品の開発に力を注いでいきたい」と田中社長。“SEEK”という社名が示すように、最先端のメカトロ技術を追求し続ける積極的な姿勢が伺えました。



京都市伏見区竹田真幡木町136
TEL 075-621-6792
Mail office@seekgr.com
URL <http://www.seekgr.com>

我が社のイチオシさん!



奥村 真弓さん(株)京信システムサービス 営業部 営業2課)

仕事も遊びも全力投球です

私が今、最も夢中になっているのはスノーボードです。シーズン中には、土日を利用して、会社の人たちと一緒に信州や新潟まで出かけることもしばしば。1枚のボード(板)に両足を乗せるので、最初は少しコツが必要ですが、慣れてしまえばスキーよりダイナミックな滑りが楽しめます。雪山の開放感っていうのは、本当に最高の気分なんですよ。

そのほかにも、地域のバレーボールチームに参加した

り、夏にはビーチバレーを楽しんだりしています。バレーボールではエースアタッカーとして活躍し、地区大会で優勝したこともあるんですよ(自慢)。身体を動かすのが好きなんでしょうね。

会社では、営業事務のほかにも、システムのデータ入力やデータチェック作業を行っています。お客様のコンピュータシステムの修復をお手伝いすることもあるのですが、皆さんから「ありがとう」って声を掛けてもらえることが一番嬉しいですね。“仕事も遊びも全力投球”が私のモットー。これからも120%で頑張ります。

京情協のホームページもご覧ください。
各委員会のスケジュールや議事録などが掲載されています。
会員の方でID確認が必要な場合、事務局までお気軽にお問い合わせください。
<http://www.kyojyokyo.or.jp>

協会だより

正会員 51社
賛助会員 7社

ANIA関西大会 開催間近

全国のソフト産業が大阪に集結します。日本経済の立て直しを旗印に掲げ、討論会、平沼元経済産業大臣の講演会、パネルディスカッションなどを通じて、関西から復権ののろしを高らかに上げていこうと考えています。

京情協もこの関西大会に関して、実施団体の一角を占め、特に、6月10日(木)の前夜祭と6月12日(土)の京都観光については主担当として、京都実行委員会(委員長:畑山副会長)を立ち上げ、全力を傾注して準備に取り組まかかっているところです。今後とも皆様のご協力をお願いします。

とりわけ、会員の皆様には、できるだけ多くの方が6月11日(金)の関西大会特別フォーラムと懇親会へご参加いただければと希望しています。

懇親会

日時:6月11日(金) 18時00分~20時00分
会場:グランキューブ大阪(大阪国際会議場)
形式:会費制テーブル着席スタイル
参加費:1人 13,000円

ゴルフ

日時:6月12日(土) 大阪発6時30分~
会場:瀬田ゴルフ北コース
参加費:1人 10,000円
(景品、パーティ代に充当、その他は自己負担)

会期:6月11日(金)
会場:グランキューブ大阪
(大阪国際会議場) 特別会議室(12階)
参加費:1人 7,000円

プログラム

式典 受付開始 13時00分~
式典 14時00分~15時00分
休憩 15時00分~15時30分

特別フォーラム 15時30分~17時30分

〔第一部〕

講演 平沼赳夫 元経済産業大臣
テーマ 『これからの日本(仮題)』

〔第二部〕

パネルディスカッション
テーマ 『関西からの復権(元気企業発信)』

観光:京都方面

日時:6月12日(土) 大阪発7時30分~
テーマ:『新選組が駆けつけた京を辿る』
コース:妙法院の特別公開~鳥原の遊里~京料理魚
三樓~伏見寺田屋~月桂冠大倉酒造記念館
~京都駅解散

参加費:1人 19,000円(参加人員80名限定)
担当:京情協

前夜祭

日時:6月10日(木) 18時00分~20時00分
会場:大阪市中央公会堂
担当:京情協(受付業務等)

総会

日時:6月11日(金) 10時00分~12時00分
会場:グランキューブ大阪
(大阪国際会議場)

お知らせ

「ITナビゲーションマップ」へのご回答の依頼

広報委員会では事業計画の1つとして、京情協各社の企業情報を集約した「ITナビゲーションマップ」の作成に取り組んでいます。これは、会員企業様の保有資源を明確にすることで会員間の相互協力を図り、また外部に対しても積極的に情報公開して新たな顧客や会員を獲得しようというものです。

このような主旨のもとで作成に取り組んでおりますので、ぜひ皆様のご協力をお願いします。

なお、京情協ホームページに掲載します。

平成16年度 第1回通常総会

日時:5月27日(木) 午後
会場:平安会館

編集後記 広報委員会として、本年度から本誌を年4回発行に増やすとともに、内容の充実を目指し活動してまいりましたが、会員の皆様の印象はいかがでしょうか。来年度は、協会の事業計画に基づき、できるだけ多くの関連諸団体・機関にも配布し、またホームページのアクセスアップに工夫を凝らすなど対外広報に努めます。投稿、ご意見お待ちしております。